

悠久なる河の流れ
 そのほとりに
 もえるように咲いた
 ムアンの愛。



ムアンとリット

女性の権利のために
 たった一人で闘った
 最初のタイ女性の運命を描く
 感動の歴史大作！



タイ映画界の巨匠
チャートゥン・スー 監督作品
 東園アンののれん・アヌク
チンタラー・スツカバット 主演

出演サン・テオスツ・ワラシリ

ロンリア・チャイ

ハンカート・スー・モートハイ

メイン・クレー・ラホーン

五七五・チン・ワラシリ

チャル・ク・ヤン・ヒン・ホーン

製作フアイ・ス・ター・ワラシリ

チャート・ム・ター・ワラシリ

脚本トム・ター・ワラシリ

チャン・ハー

撮影アヌ・ハイ・ワラシリ

音楽チン・ワラシリ・セワタホーン

（1994年タイ映画）
 配給大映株式会社・テレビ東京
 提供大映株式会社

94年アジアフォーカス福岡映画祭オーブニング作品
 94年京都国際映画祭アジア秀作映画週間正式出品

อำนวยการผลิตโดย บริษัท มูอัน และ ลิต

ムアンとリット

■解説

一八〇四年、タイのラーマー一世が布告した『三印法典』では、借金の返済のために夫や父親が自由に妻子を売ることができるといふ、法的な権利が保証されていた。当時のタイ女性がおかれていた立場を偲ばせる言葉に、「男は人間、女は水牛」という語句が残っている。当時の女性は、女に生まれたという理由だけでなく、自由な結婚を望むことも、勉学の道を選ぶことも許されなかったのだ。

「ムアンとリット」は、こうした状況下で、初めて「女性の権利」を訴えた一人の若きタイ女性ムアンの半生を描く、史実に基づいた物語である。今ではタイ女性を語る時に欠かすことのできない人物となったムアンは、ノンタブリー地方の田舎で生まれたごく普通の農家の娘だった。彼女は青年僧侶・リットに恋をしたことによって、なぜ女性は自由に生きることができないのか、という単純な疑問を抱き、その真摯な思いを全うするために、『三印法典』に守られた巨大な権力に果敢に立ち向かうことになる。ムアンの訴えは一八六一年から四年の歳月をかけて続き、ついに一八六五年、ラーマ四世の時代に聞き届けられた。

ムアン女史の四年にわたる闘いをドラマティックに映画化したチャート・ソンスイー監督は、以前にも「傷あと」「プエンとパエン」などで、タイ映画の年間ベストワンを記録する大ヒットを飛ばし続けているタイ映画界の巨匠である。自分の愛を貫くためにどんな困難をも乗り越えて行こうとする女性の健気さを、巨匠らしい風格で、豊かな郷土色を配しながら瑞々しく綴っている。そして、ムアンの真摯な愛がやがて僧侶だったリットの心を溶かし、今度はリットの愛がムアンを支え、二人の純粋な愛情が法律を改定するまでの過程は悠久な川の流れを見るようなダイナミズムに満ちあふれている。ムアンとリットを演じるチンタラー・スッカバットとサンティスック・プロムシリは、共にタイ映画界のトップ・スターで、実生活では夫婦でもある「夢のカップル」。特にチンタラーはアメリカ映画「グッ

ド・モーニング・ベトナム」(88)で、ロビン・ウィリアムズと共演し、東南アジアのアイドルとしてアジア諸国で絶大な人気を誇っている「ムアンとリット」では愛の中で成長して行く女性の強さを凛々しく演じ、演技派としての力を発揮した。日本でタイ映画が一般公開されるのは、今回が最初となる。

■物語

ある嵐の日、若き僧侶リットは川で溺れている人影を見つけ、無我夢中で救い出す。そして岸にたどり着いた時、リットは僧侶が触れることを禁じられていた、肌を露わにした女性をその腕に抱いていることに気がついた。娘の名はムアン。

美しく快活なムアンは、ノンタブリー地方の農村で祖母と両親と平凡に暮らしていたが、その晩以来自分を助けてくれたもの静かなリットの姿が忘れられなくなる。リットのそばにいたいたために、ムアンは少年僧たちと一緒に、お寺で文字を習いたいと申し出る。老齢の和尚は「女が男と一緒に文字を習うなど、とんでもない」と、彼女を追い返そうとするが、雨のなか何時間も粘り続けるムアンについて根負けし、男たちとは別に、また一人ではなく祖母と一緒に習うことを条件に、ムアンの希望を聞き届ける。



聡明なムアンは次々と読み書きを覚えてゆく。ムアンの本当の望みはリットが還俗することだったが、今ではリットのそばで教科書を読むことも楽しみになっていった。だがそんな彼女のささやかな幸せは長く続かなかつた。金持ちのプーがムアンを見初め求婚すると、博打好きのムアンの父親は博打のかたにムア

ンをプーへ売り渡してしまふ。多くの愛人に囲まれて生活しているプーの偽善と横暴に耐えられず、ムアンは脱走しリットに会いに行くが、涙ながらに愛を訴えるムアンに、リットは「自分は還俗する気はない」と告げる。再びプーのもとへ連れ戻されたムアンは、今度は火事に乗じて川に身を躍らせる。それから数日後、ムアンが死んだと聞かされたリットは、初めて彼女への愛に気づき、彼女を死なせてしまった後悔から還俗する。

ところが還俗して故郷へ戻ってみると、そこにはムアンがいた。偶然にもムアンはリットの家族によって救われていたのだ。再び運命によって引き合わされた二人によりやく幸せが訪れたかに見えたが、二人は思いもよらぬ「姦通」の罪で訴えられてしまふ……。(1994年/タイ映画/ピスタサイズ/129分)



●スタッフ●

監督/チャート・ソンスイー
 エグゼクティブ・プロデューサー/チャルン・イヤムヒンボン
 製作/ファイブスター・プロダクション
 チャートチャイ・プロダクション
 脚本/トム・タートウリー
 チャンニバー
 撮影/アヌパーブ・プワチャン
 音楽/チャムラット・セワタポー

●キャスト●

ムアン……………チンタラー・スッカバット
 リット……………サンティスック・プロムシリ
 プー……………ロン・リティチャイ
 ヌム(ムアンの母)……………ドゥワンダー・オ・ジャールジンダー
 ゲート(ムアンの父)……………メーン・ティーラポー
 祖母……………バンチュート・スィー・ヤマーバイ
 配給/大映株式会社

12月9日(土)より(22日) 待望のロードショー!

●特別鑑賞券¥1,400(当日一般¥1,800/大・高¥1,500) 発売中!

※劇場窓口、市内プレイガイド、チケットセゾン、チケットぴあにてお求め下さい。

上映時間 11:00 1:30 4:00 6:30

梅田ロフトB1 06(359)1080

テアトル梅田2